



「ホタテの日」

記念行事開催



青森ホタテのPRと消費拡大のために、青森県漁業協同組合連合会とむつ湾漁業振興会は、平成十年度に毎年六月十八日を「ホタテの日」と制定し、これを記念して、平成十一年度から記念行事を行っている。今年も昨年同様平内町の「ほたて広場」を会場に六月二十二日(日)に記念行事を開催した。

記念行事では、初めに「ほたて供養祭」が執り行われ、広場敷地内の「ほたて供養塔」前において、植村青森県漁連会長を始めとするご来賓の方々と並びにほたて関係漁協合わせて四十名が、玉ぐしを奉奠しながらほたて貝に感謝の祈りを捧げた。



ほたて供養祭神事



礼拝する三津谷会長

神事後、ほたて広場特設ステージにおいて平成二十年度「ホタテの日」記念イベントが開催された。

イベントでは、初めに三津谷むつ湾漁業振興会長が「青森のホタテはむつ湾のきれいな海で育てられ、グリコゲンをたっぷり含み、県内外の多くの方々から大変美味しいと喜ばれています。今日は、味自慢の美味しい青森ホタテを味わって下さい」と挨拶をした後、四月の漁船海難事故に触れ、犠牲となった方々のご冥福をお祈りするとともに、改めて救命胴衣常時着用推進と漁船海難遺児の募金を呼びかけた。

続いて坪田水産局長が来賓の挨拶を述べた後、開会を待ちきれずに並んだ来場者先着一、〇〇〇名に蒸しホタテと記念のウチワが無料で配られた。

ホタテ試食コーナーでは、蒸しホタテのバター焼が振る舞われ、試食した方からは、大変美味しいと喜ばれていた。



礼拝する植村県漁連会長



蒸しホタテ無料配布に並ぶ来場者

蒸しホタテとウチワの無料配布



蒸しホタテ試食会



主催者挨拶を述べる
三津谷会長

また、ステージではホタテ貝早剥き競争が行われ、むつ湾漁業振興会の
蝦名年實現事、遠島勝広理事が貝剥きのお手本を見せた後に競技が行われ、
参加者は慣れない手つきで悪戦苦闘しながらも真剣に取り組んでいた。
続いて行われたホタテ〇×クイズでは、初めて聞くホタテガイの生態に
ついて勘を働かせながら回答していた。
今年の来場者数は約二、一〇〇人。



ホタテ貝の早剥き競争



ほたて〇×クイズ



来賓挨拶を述べる
坪田水産局長

